

発表者名	演題名	学会名	会場	年月日
Schreiber S, Ferrante M, Remo Panaccione R, Colombel JF, Hisamatsu T, Lim A, Lindsay J, Rubin D, Sandborn W, Neimark E, Song A, Liao X, Feng T, Berg S, Wallace K, D'Haens G.	Risankizumab induces early clinical remission and response in patients with Moderate-to-Severe Crohn's Disease: Results from the phase 3 ADVANCE and MOTIVATE studies	16th Congress of ECCO	Virtual	2021年7月2-3日
Danese S, Sandborn W, Feagan B, Weisel K, Gonzalez S, Frustaci M, Zijiang Yang Z, Johanns J, Germinaro M, Afzali A, Andrews J, D'Haens G, Hisamatsu T, Panaccione R, Reinisch W, Rubin D, Sands B, Panes J. on behalf of the GALAXI 1 Investigators.	The effect of guselkumab induction therapy on early clinical outcome measures in patients with Moderately to Severely Active Crohn's Disease: Results from the phase 2 GALAXI 1 study.	16th Congress of ECCO	Virtual	2021年7月2-3日
Matsuoka K, Fujii T, Okamoto R, Yamada A, Kunisaki R, Matsuura M, Watanabe K, Shiga H, Takatsu N, Bamba S, Mikami Y, Yamamoto T, Shimoyama T, Motoya S, Torisu T, Kobayashi T, Ohmiya N, Saruta M, Matsuda K, Matsumoto T, Nakase H, Maemoto A, Shinzaki S, Murata Y, Yoshigoe S, Sasaki A, Yajima T, Hisamatsu T.	Clinical characteristics of newly diagnosed adult patients with Crohn's disease in Japan: Interim analysis of Inception cohort registry study of patients with Crohn's disease (iCREST-CD)	16th Congress of ECCO	Virtual	2021年7月2-3日
Abreu M, Danese S, Sandborn W, Miao Y, Zhang H, Tikhonov I, Panaccione R, Hisamatsu T, Scherl E, Leong R, Rowbotham D, Arasaradnam R, Afif W, Peyrin-Biroulet L, Sands B, and Marano C.	Efficacy and Safety of Ustekinumab for Ulcerative Colitis Through 3 Years: UNIFI Long-term Extension	16th Congress of ECCO	Virtual	2021年7月2-3日
D'Haens G, Panaccione R, Colombel JF, Bossuyt P, Danese S, Lim A, Lindsay JO, Hisamatsu T, Ran Z, Rubin DT, Schreiber S, Peyrin-Biroulet L, Loftus EV, Dubinsky M, Ferrante M, Neimark E, Song A, Huang B, Liao X, Berg S, Duan WR, Wallace K, Feagan B, Sandborn WJ.	Risankizumab induction therapy in patients with moderate-to-severe Crohn's disease: results from the ADVANCE and MOTIVATE phase 3 studies	Digestive Disease Week	Virtual	2021年5月21-23日
Geert D'Haens, David T. Rubin, Julian Panes, Susana Gonzalez, Daphne Chan, Jewel Johanns, Mary Ellen S. Frustaci, Zijiang Yang, Omoniyi J. Adedokun, Melissa Cunningham, Louis Ghanem, Walter Reinisch, Tadakazu Hisamatsu, Brian G. Feagan. ay 21-23, 2021. virtual	THE EFFECT OF GUSELKUMAB INDUCTION THERAPY ON ENDOSCOPIC OUTCOME MEASURES IN PATIENTS WITH MODERATELY TO SEVERELY ACTIVE CROHN'S DISEASE: WEEK 12 RESULTS FROM THE PHASE 2 GALAXI 1 STUDY	Digestive Disease Week	Virtual	2021年5月21-23日
馬上知尋, 林田真理, 藤藤武志, 荻原良太, 森久保拓, 尾崎良, 徳永創太郎, 箕輪慎太郎, 三井達也, 三浦みき, 齋藤大祐, 櫻庭彰人, 三好潤, 松浦稔, 久松理一	小腸用カプセル内視鏡を用いて5年間小腸病変を観察し得た Cronkhitte-Canada 症候群の1例	第15回日本カプセル内視鏡学会学術集会	東京/Web	2022年02月13日
齋藤大祐, 松浦稔, 藤藤武志, 荻原良太, 森久保拓, 尾崎良, 徳永創太郎, 箕輪慎太郎, 三井達也, 三浦みき, 櫻庭彰人, 林田真理, 三好潤, 久松理一.	潰瘍性大腸炎における Vedolizumab 投与6週後の臨床的有効性は24週後の内視鏡寛解を予測する。 パネルディスカッション 3:治療適応; 外科・内科の立場から炎症性腸疾患 UC.	第18回日本消化管学会総会学術集会	東京/Web	2022年02月11-13日
三好潤, 前田翼, 松岡克善, 齋藤大祐, 三好佐和子, 松浦稔, 岡本晋, 田村哲嗣, 久松理二	潰瘍性大腸炎患者におけるベドリズムアブによる臨床的寛解達成の予測:投与開始時臨床データを用いた機械学習の有用性 コアシンポジウム 3:炎症性消化管疾患の最前線【IBD 治療と外科・内科のコラボレーション】	第18回日本消化管学会総会学術集会	東京/Web	2022年02月11-13日
三好潤, 尾崎良, 米澤広美, 松浦稔, 久松理二	潰瘍性大腸炎の内視鏡的活動性を推定する新たな腸管超音波検査指標の開発:腸管壁に占める粘膜下層の比率	第113回日本消化器内視鏡学会関東支部例会	Web	2021年12月4-5日
荻原良太, 齋藤大祐, 和田晴香, 藤藤武志, 森久拓, 尾崎良, 徳永創太郎, 箕輪慎太郎, 三井達也, 三浦みき, 櫻庭彰人, 林田真理, 三好潤, 松浦稔, 久松理一	MEFV 遺伝子変異を伴う小腸病変を有する IBD unclassified の2例	日本小腸学会	東京/Virtual	2021年11月27日

発表者名	演題名	学会名	会場	年月日
小栗典明, 松浦 稔, 和田晴香, 森久保拓, 尾崎 良, 徳永創太郎, 箕輪慎太郎, 三井 達也, 三浦みき, 斎藤大祐, 櫻庭彰人, 林田 真理, 三好 潤, 久松理一	当院における COVID-19 に罹患した炎 症性腸疾患患者についての検討	第 58 回日本消化器免疫 学会総会	京都/Web	2021 年 7 月 2-3 日
日比則孝, 小林 拓, 黒沼 智, 竹内 修, 久松理一, 日比紀文	腸管マクロファージの IL-1R を介した IL-10 産生について	第 58 回日本消化器免疫 学会総会	京都/Web	2021 年 7 月 2-3 日
徳永創太郎, 齋藤大祐, 三好 潤, 松浦 稔, 久松理一	家族性地中海熱関連腸炎における小腸 および大腸内視鏡所見に関する検討 パネルディスカッション 2 小腸疾患 の診断・治療の実際	第 112 回 日本消化器内 視鏡学会関東支部例会	Web	2021 年 6 月 13-14 日
久松理一	腸管パーचेット病の自然史と類縁疾 患を含めた鑑別診断	日本リウマチ学会総会	Web	2021 年 4 月 27 日
關 里和, 櫻井裕之, 久松理一	Chronic enteropathy associated with SLCO2A1(CEAS)における SLCO2A1 トランスポーターの機能解析 ワークショップ 12 消化管の希少疾患: 診療の現状と問題点	第 107 回日本消化器病学 会総会	東京/Web	2021 年 4 月 15-17 日
久松理一	国内エビデンスを活かした IBD 治療の 最適化“クローン病” ランチョンセミナー4	第 107 回日本消化器病学 会総会	東京/Web	2021 年 4 月 15-17 日
久松理一	分子標的治療薬全盛時代を迎えた IBD 治療の課題 シンポジウム 7 IBD のトータルマネ ージメント 基調講演	第 107 回日本消化器病学 会総会	東京/Web	2021 年 4 月 15-17 日
Akira Anoh	The Role of the Gut Microbiota in the Pathogenesis of Inflammatory Bowel Disease	16th Meeting of the International Endotoxin and Innate Immunity Society (IEIIS 2021)	Kobe/Web	Oct 14, 2021
今井隆行、高橋憲一郎、馬場重樹、稲富 理、安藤 朗	難治性潰瘍性大腸炎に対して外科 手術を行った症例検討	第 18 回 日本消化管学会 総会学術集会 パネルデ ィスカッション 3「一治 療適応；内科・外科の立 場から一炎症性腸疾患 UC」	東京/Web	2022 年 2 月 12 日
高橋憲一郎、馬場重樹、今井隆行、安藤 朗	当院における潰瘍性大腸炎関連大腸 がんの 15 例	第 116 回 日本消化器病 学会近畿支部例会 パネ ルディスカッション 2 「Colitic cancer の診 断と治療の現状と課題」	大阪/Web	2022 年 2 月 5 日
高橋憲一郎、馬場重樹、今井隆行、安藤 朗	クローン病患者の内視鏡的寛解と長 期経過	第 107 回 日本消化器内 視鏡学会近畿支部例会 パネルディスカッション 1「炎症性腸疾患の治療 選択における内視鏡検査 の意義」	神戸/Web	2021 年 12 月 11 日
高橋憲一郎、馬場重樹、今井隆行、稲富 理、安藤 朗	当院の潰瘍性大腸炎に対するベドリズ マブとウステキヌマブの治療効果比較	第 12 回 日本炎症性腸疾 患学会学術集会 パネル ディスカッション 4 「IBD の新規治療の現状 と将来展望」	東京/Web	2021 年 11 月 26 日
高橋憲一郎、馬場重樹、安藤 朗	クローン病に対するウステキヌマブ の内視鏡的有効性の検討	第 76 回 日本大腸肛門病 学会学術集会	広島/Web	2021 年 11 月 13 日
吉田晋也、高橋憲一郎、今井隆行、大野将 司、馬場重樹、安藤 朗	外科手術に至った難治性潰瘍性大腸炎 9 例の報告	第 63 回 日本消化器病学 会大会	神戸/Web	2021 年 11 月 4 日
高橋憲一郎、馬場重樹、佐々木雅也、安藤 朗	クローン病の腸内細菌叢における酪 酸産生菌の増加	第 52 回日本消化吸収学 会総会 ワorkshop 1「腸内細菌叢と疾患と の関わり」	Web	2021 年 10 月 30 日
馬場重樹、高橋憲一郎、今井隆行、大野将 司、安藤 朗	受動湾曲機能付きシングルバルーン 小腸内視鏡は狭窄を有するクローン 病の小腸検索に有用である	第 106 回 日本消化器内 視鏡学会近畿支部例会 シンポジウム 2「炎症性 腸疾患診断・治療にお ける内視鏡検査の現状と 課題」	大阪/Web	2021 年 7 月 10 日
高橋憲一郎、馬場重樹、安藤 朗	クローン病に対する 3 種類の生物 学的製剤による小腸粘膜治療効果の内 視鏡的検討	第 107 回 日本消化器病 学会総会 シンポジウム 7「IBD のトータルマネ ージメント」	東京/Web	2021 年 4 月 16 日

発表者名	演題名	学会名	会場	年月日
堀尾 勇規、内野 基、楠 蔵人、皆川 知洋、桑原 隆一、後藤 佳子、坂東 俊宏、片岡 幸三、別府 直仁、池田 正孝、池内 浩基	潰瘍性大腸炎関連癌の再発リスク因子の検討（デジタルポスター）	JDDW2021（第19回日本消化器外科学会大会）	神戸、Web	2021年11月6日
桑原 隆一、池内 浩基、楠 蔵人、皆川 知洋、堀尾 勇規、別府 直仁、木原 多佳子、廣田 誠一、池田 正孝、内野 基	直腸肛門管癌に対して大腸全摘回腸囊肛門吻合術施行後に吻合部再発をきたした潰瘍性大腸炎の一例（デジタルポスター）	JDDW2021（第19回日本消化器外科学会大会）	神戸、Web	2021年11月6日
池内 浩基、内野 基、堀尾 勇規、桑原 隆一、皆川 知洋、楠 蔵人、別府 直仁、片岡 幸三、池田 正孝	高齢者クローン病手術症例の臨床的特徴（デジタルポスター）	JDDW2021（第63回日本消化器病学会大会）	神戸、Web	2021年11月4日
池内 浩基、内野基、堀尾勇規、桑原隆一、皆川知洋、楠蔵人、別府直仁、片岡幸三、木村慶、池田正孝	潰瘍性大腸炎の内科的治療の進歩と外科治療（一般演題）	第76回日本消化器外科学会総会	Web	2021年7月9日
堀尾勇規、内野基、楠蔵人、皆川知洋、桑原隆一、後藤佳子、坂東俊宏、別府直仁、池田正孝、池内 浩基	潰瘍性大腸炎関連癌の再発症例の臨床学的特徴の検討（一般演題）	第76回日本消化器外科学会総会	Web	2021年7月9日
桑原隆一、楠蔵人、皆川知洋、堀尾勇規、坂東俊宏、別府直仁、池田正孝、内野基、池内 浩基	当院での潰瘍性大腸炎に対する腹腔鏡補助下回腸囊肛門（管）吻合術の定型化と成果（一般演題）	第76回日本消化器外科学会総会	Web	2021年7月9日
楠蔵人、皆川知洋、桑原隆一、後藤佳子、堀尾勇規、坂東俊宏、別府直仁、内野基、池田正孝、池内 浩基	クローン病における術前血小板-リンパ球数比(PLR)の臨床的意義（一般演題）	第76回日本消化器外科学会総会	Web	2021年7月8日
Motoi Uchino, Hiroki Ikeuchi, Yuki Horio, Ryuichi Kuwahara, Tomohiro Minagawa, Kurando Kusunoki, Naohito Beppu, Kei Kimura, Kozo Kataoka, Masataka Ikeda	Surgical trend in ulcerative colitis during biologics era and problem of carcinogenesis. (ワークショップ)	第76回日本消化器外科学会総会	Web	2021年7月7日
楠 蔵人、皆川 知洋、桑原 隆一、後藤 佳子、堀尾 勇規、坂東 俊宏、別府 直仁、内野 基、池田 正孝、池内 浩基	クローン病における術前 LCR (Lymphocyte-C-reactive protein ratio) の臨床的意義	第189回兵庫県外科医会学術集会	神戸、Web	2021年5月22日
Motoi Uchino, Hiroki Ikeuchi	Potential problems during restorative proctocolectomy after partial resection for colitis-associated cancer in ulcerative colitis.	第101回日本消化器内視鏡学会総会	広島、Web	2021年5月16日
内野 基、池内 浩基、坂東 俊宏	潰瘍性大腸炎における内科的治療の進歩と手術症例の変化（口演）	第107回日本消化器病学会	東京、Web	2021年4月17日
池内 浩基、内野 基	バイオの時代になり手術症例はどのように変わってきたか（シンポジウム）	第107回日本消化器病学会	東京、Web	2021年4月16日
池内 浩基、内野 基	炎症性腸疾患に合併する発癌症例の手術成績（ワークショップ）	第107回日本消化器病学会	東京、Web	2021年4月16日
池内 浩基、内野基、坂東俊宏、堀尾勇規、桑原隆一、皆川知洋、楠蔵人、池田正孝	IBD の内科的治療の進歩が手術症例に与えた影響（サージカルフォーラム）	第121回日本外科学会定期学術集会	Web	2021年4月10日
内野基、池内 浩基、坂東俊宏、堀尾勇規、桑原隆一、皆川知洋、楠蔵人、別府直仁、片岡幸三、安原美千子、馬場谷彰仁、木村慶、竹中雄也、後藤佳子、宋智亨、西原弘貴、池田正孝	報告集計，メタ解析から見るクローン病変発癌の特徴（サージカルフォーラム）	第121回日本外科学会定期学術集会	Web	2021年4月10日
桑原隆一、池内 浩基、楠蔵人、皆川知洋、堀尾勇規、坂東俊宏、別府直仁、池田正孝、内野基	瘻孔，膿瘍を合併したクローン病に対する単孔式腹腔鏡手術症例の検討（サージカルフォーラム）	第121回日本外科学会定期学術集会	Web	2021年4月10日
堀尾勇規、内野基、楠蔵人、皆川知洋、桑原隆一、坂東俊宏、別府直仁、池田正孝、池内 浩基	生物学的製剤時代における潰瘍性大腸炎手術症例についての検討（ポスターセッション）	第121回日本外科学会定期学術集会	Web	2021年4月8日
Shiro Nakamura1, Teita Asano2, Yoshihito Tanaka2, Kanami Sugimoto2, Shinichi Yoshigoe2, Yasuo Suzuki3	Real-world effectiveness and safety of golimumab in patients with ulcerative colitis: 52-weeks post-marketing surveillance data in Japan	ECCO	on line	2022年2月6日
碓山直邦, 宮崎孝子, 中村志郎, 樋口和秀	コロナ禍に於ける潰瘍性大腸炎外来中等症再燃例に対する内科的治療選択	日本消化器病学会近畿支部例会115回 シンポ	on line	2021年9月18日
中村志郎1, 宇田川恵理2, 水島恒和3	実臨床における短腸症候群(SBS)に伴う腸管不全の病因と転帰	日本消化器病学会雑誌118	東京	2021年4月15日

発表者名	演題名	学会名	会場	年月日
伊藤夏希, 工藤孝広, 柏木項介, 徳島香央里, 時田万英, 新井喜康, 佐藤真教, 関口玲子, 宮田恵理, 幾瀬圭, 神保圭佑, 清水俊明.	当科における小児期発症炎症性腸疾患に対する生物学的製剤の有効性と安全性の検討.	第 48 回日本小児栄養消化器肝臓学会	ハイブリッド開催 (松本)	2021年10月1日-3日
伊藤夏希, 工藤孝広, 柏木項介, 徳島香央里, 時田万英, 新井喜康, 佐藤真教, 関口玲子, 宮田恵理, 幾瀬圭, 神保圭佑, 清水俊明.	小児期発症 IBD 患者に対する生物学的製剤の有効性と安全性.	第 12 回日本炎症性腸疾患学会学術集会	ハイブリッド開催 (東京)	2021年11月26日
伊藤夏希, 工藤孝広, 柏木項介, 徳島香央里, 時田万英, 新井喜康, 佐藤真教, 関口玲子, 宮田恵理, 幾瀬圭, 神保圭佑, 清水俊明, 江口英孝, 岡崎康司.	当科で経験した monogenic IBD の内視鏡・病理所見の特徴.	第 12 回日本炎症性腸疾患学会学術集会	ハイブリッド開催 (東京)	2021年11月26日
伊藤夏希, 神保圭佑, 遠藤佳子, 戸田方紀, 柏木項介, 永田万純, 丸山起三子, 徳島香央里, 時田万英, 新井喜康, 吉村良子, 丘逸宏, 京戸玲子, 佐藤真教, 宮田恵理, 細井賢二, 幾瀬圭, 工藤孝広, 清水俊明.	Infliximab により薬剤誘発性ループスを合併した Crohn 病の 1 例.	第 21 回日本小児 IBD 研究会	Web 開催	2021年2月7日
遠藤佳子, 神保圭佑, 柏木項介, 永田万純, 丸山起三子, 伊藤夏希, 徳島香央里, 新井喜康, 佐藤真教, 幾瀬圭, 工藤孝広, 清水俊明.	急性 EB ウイルス感染症を発症した潰瘍性大腸炎の 1 例.	第 48 回日本小児栄養消化器肝臓学会	ハイブリッド開催 (松本)	2021年10月2日
丸山起三子, 神保圭佑, 柏木項介, 伊藤夏希, 徳島香央里, 時田万英, 新井喜康, 佐藤真教, 関口玲子, 宮田恵理, 工藤孝広, 清水俊明.	潰瘍性大腸炎の寛解導入中に脳静脈洞血栓症を発症した 1 例.	第 48 回日本小児栄養消化器肝臓学会	ハイブリッド開催 (松本)	2021年10月1日-3日
宮田恵理, 工藤孝広, 遠藤佳子, 戸田方紀, 丸山起三子, 永田万純, 柏木項介, 徳島香央里, 伊藤夏希, 時田万英, 丘逸宏, 新井喜康, 京戸玲子, 佐藤真教, 細井賢二, 幾瀬圭, 神保圭佑, 大塚宜一, 清水俊明.	小児 IBD 患者における EB ウイルス抗体保有率の検討.	第 21 回日本小児 IBD 研究会	Web 開催	2021年2月7日
京戸玲子, 工藤孝広, 戸田方紀, 丸山起三子, 永田万純, 柏木項介, 徳島香央里, 伊藤夏希, 時田万英, 吉村良子, 新井喜康, 丘逸宏, 佐藤真教, 宮田恵理, 細井賢二, 幾瀬圭, 神保圭佑, 大塚宜一, 清水俊明.	小児 Crohn 病患者における小腸カプセル内視鏡検査の有用性・安全性の検討.	第 124 回日本小児科学会学術集会	ハイブリッド開催 (京都)	2021年4月16日
工藤孝広, 新井勝大, 内田恵一, 田尻仁, 徳刈量太, 鈴木康夫, 清水俊明.	超早期発症型炎症性腸疾患の疫学的全国調査.	第 21 回日本小児 IBD 研究会	Web 開催	2021年2月7日.
工藤孝広, 神保圭佑, 清水泰岳, 岩間達, 石毛崇, 水落建輝, 新井勝大, 熊谷秀規, 内田恵一, 蛇川大樹, 清水俊明.	小児潰瘍性大腸炎における青黛使用に関する多施設調査.	GI Week 2021	Web 開催	2021年2月19日
佐藤真教, 工藤孝広, 戸田方紀, 永田万純, 柏木項介, 徳島香央里, 伊藤夏希, 時田万英, 吉村良子, 新井喜康, 丘逸宏, 京戸玲子, 宮田恵理, 細井賢二, 幾瀬圭, 神保圭佑, 大塚宜一, 清水俊明.	IBS モデルラットを用いた小腸蠕動運動の検討.	第 124 回日本小児科学会学術集会	ハイブリッド開催 (京都)	2021年4月16日.
秋谷梓, 高橋健, 秋本智史, 細野優, 井福真由美, 磯武史, 神保圭佑, 工藤孝広, 大塚宜一, 清水俊明.	ストレイン解析を用いた小児期発症炎症性腸疾患患者の左室機能評価.	第 12 回日本炎症性腸疾患学会学術集会	ハイブリッド開催 (東京)	2021年11月26日
秋谷梓, 高橋健, 秋本智史, 細野優, 井福真由美, 磯武史, 矢崎香奈, 神保圭佑, 工藤孝広, 大塚宜一, 清水俊明.	層別ストレイン解析を用いた小児から若年成人までの炎症性腸疾患患者の左室機能評価.	第 124 回日本小児科学会学術集会	ハイブリッド開催 (京都)	2021年4月16日
秋谷梓, 高橋健, 秋本智史, 細野優, 井福真由美, 磯武史, 矢崎香奈, 神保圭佑, 工藤孝広, 大塚宜一, 清水俊明.	層別ストレイン・ストレインレートによる小児期発症炎症性腸疾患患者の左室機能評価.	第 57 回日本小児循環器学会総会・学術集会	ハイブリッド開催 (奈良)	2021年7月9日
新井喜康, 神保圭佑, 丸山起三子, 伊藤夏希, 徳島香央里, 佐藤真教, 関口玲子, 明本由衣, 幾瀬圭, 工藤孝広, 矢野智則, 清水俊明.	小腸に病変が限局し SLC20A1 関連慢性腸炎との鑑別を要した好酸球性胃腸炎の 1 例.	第 48 回日本小児栄養消化器肝臓学会	ハイブリッド開催 (松本)	2021年10月3日
新井勝大, 南部隆亮, 村越孝次, 国崎玲子, 工藤孝広, 水落建輝, 角田文彦, 齋藤武, 岩田直美, 加藤沢子, 井上幹大, 熊谷秀規, 野口篤子, 石毛崇, 萩原真一郎, 佐々木美香, 田尻仁, 吉年俊文, 西亦繁雄, 青松友槻, 望月貴博, 戸板成昭, 清水泰岳, 岩間達, 平野友梨, 清水俊明, 日本小児炎症性腸疾患レジストリ研究グループ.	日本小児炎症性腸疾患レジストリ研究 2020 診断時情報.	第 21 回日本小児 IBD 研究会	Web 開催	2021年2月7日

発表者名	演題名	学会名	会場	年月日
<u>渡辺憲治</u>	炎症性腸疾患 T2T 診療における 内視鏡の意義	第 76 回日本大腸肛門病学会学術集会 特別企画 1 大腸診療内科領域のトピックス	広島市 (WEB)	2021 年 11 月 12 日
二見 喜太郎、 <u>渡辺 憲治</u> 、山口 貴義	間葉系幹細胞を用いた再生医療等製品 (Darvadstrocel) の開発：クローン病に伴う肛門複雑瘻孔を対象とした国内第 3 相試験の結果	JDDW2021 ワークショップ 12(消化器病学会・肝臓学会) 消化器領域における再生医療の研究と新たな臨床応用	神戸市 (WEB)	2021 年 11 月 5 日
横山 陽子、上小鶴 孝二、 <u>渡辺 憲治</u>	炎症性腸疾患のモニタリングと治療選択	JDDW2021 大腸 (クローン病) デジタルポスターセッション消 16(消化器病学会)	神戸市 (WEB)	2021 年 11 月 4 日
<u>渡辺憲治</u>	モニタリングの最適化に基づく IBD の Treat to Target Strategy	第 39 回日本大腸検査学会総会 シンポジウム 1: IBD における適切なモニタリング法の選択; S1 基調講演	東京 (WEB)	2021 年 10 月 1 日
横山恵子、横山陽子、 <u>渡辺憲治</u>	当院の潰瘍性大腸炎に対する vedolizumab の有効性と安全性の検討	第 115 回日本消化器病学会近畿支部例会 シンポジウム 5: 炎症性腸疾患治療の最前線	大阪市 (WEB)	2021 年 9 月 18 日
志水 和麻、横山恵子、池ノ内真衣子、高嶋祐介、小島健太郎 佐藤寿行、河合幹夫、上小鶴孝二、横山陽子、 <u>渡辺憲治</u>	特発性多中心性キャッスルマン病に合併した難治性小腸炎の一例	第 115 回日本消化器病学会近畿支部例会	大阪市 (WEB)	2021 年 9 月 18 日
佐藤寿行、上小鶴孝二、横山陽子、 <u>渡辺憲治</u>	チオプリン製剤投与中の潰瘍性大腸炎におけるアロプリノール併用の有用性に関する検討	第 106 回日本消化器内視鏡学会近畿支部例会 シンポジウム 2: 炎症性腸疾患診断・治療における内視鏡検査の現状と課題	大阪市 (WEB)	2021 年 7 月 10 日
横山恵子、賀来宏司、高嶋祐介、小島健太郎、佐藤寿行、河合幹夫、上小鶴孝二、横山陽子、 <u>渡辺憲治</u> 、片山智博	クローン病との鑑別を要したエルシニア腸炎の一例	第 106 回日本消化器内視鏡学会近畿支部例会 Young Endoscopist Session 6	大阪市 (WEB)	2021 年 7 月 10 日
<u>Kenji Watanabe, Yoichi Ajioka, Shinji Tanaka</u>	Development of novel endoscopic classification and diagnostic algorithm for ulcerative colitis-associated neoplasia: Navigator Study 2	第 101 回日本消化器内視鏡学会総会 パネルディスカッション 9 International Panel Discussion The cutting edge of endoscopic diagnosis and resection for inflammatory bowel disease associated neoplasia.	広島市 (WEB)	2021 年 5 月 16 日
上小鶴孝二、佐藤寿行、 <u>渡辺憲治</u>	クローン病に対する内視鏡的バルーン拡張術後の長期間の検討	第 101 回日本消化器内視鏡学会総会 口演 32 下部 IBD 1	広島市 (WEB)	2021 年 5 月 15 日
賀来宏司、 <u>渡辺憲治</u> 、横山恵子、高嶋祐介、小島健太郎、佐藤寿行、河合幹夫、上小鶴孝二、横山陽子、我妻康平、仲瀬裕志	<i>MEFV</i> 遺伝子変異を認め、空腸主体の多発狭窄に対して内視鏡的バルーン拡張術を施行したクローン病類似高齢患者の一例	第 101 回日本消化器内視鏡学会総会 特別企画 3 支部研修医・専修医 Award 受賞者セッション	広島市 (WEB)	2021 年 5 月 15 日
小島健太郎、佐藤寿行、 <u>渡辺憲治</u>	大量出血型クローン病における小腸内視鏡診断と治療戦略の検討	第 101 回日本消化器内視鏡学会総会 パネルディスカッション 3 小腸内視鏡の新展開 (診断・治療)	広島市 (WEB)	2021 年 5 月 14 日
高川哲也、角田洋一、 <u>渡辺憲治</u>	チオプリン及び NUDT15 遺伝子多型が、インフリキシマブの血中濃度及び抗薬物抗体に与える影響	第 107 回日本消化器病学会総会、シンポジウム 7: IBD のトータルマネジメント	東京 (WEB)	2021 年 4 月 16 日
<u>Okamoto R</u>	Organoid-based regenerative and precision medicine for IBD	KDDW2021	WEB 開催	2021 年 11 月 18 日
<u>岡本隆一</u>	東京医科歯科大学における内視鏡を用いた基礎研究の取り組み	第 101 回日本消化器内視鏡学会	WEB 開催	2021 年 5 月 16 日
<u>岡本隆一</u>	組織幹細胞・オルガノイド	日本消化器病学会 第 2 回再生医療セミナー	WEB 開催	2021 年 7 月 10 日
<u>岡本隆一</u>	症性腸疾患と再生医療	第 3 回宮城消化器学術講演会	WEB 開催	2021 年 9 月 3 日

発表者名	演題名	学会名	会場	年月日
岡本隆一	iPS 細胞を用いた機能的ヒト腸管グラフ構築・製造法の開発	令和3年度 AMED_再生・細胞医療・遺伝子治療研究開発交流会	WEB 開催	2021 年 9 月 8 日
岡本隆一	炎症性腸疾患と再生医療	日本海 IBD カンファレンス	WEB 開催	2021 年 10 月 7 日
岡本隆一	炎症性腸疾患と再生医療	Takeda IBD Area Web Seminar	WEB 開催	2021 年 10 月 21 日